

IT資産管理の統合システム化

～調達・経理・情シスに分散していた

IT資産情報をSAMaaS®で一元管理～

2014/07/16

株式会社 エクサ

情報システム部

澤田 稔久



目次

- 第一章 IT資産の管理とは
- 第二章 エクサにおけるIT資産管理の現状
- 第三章 IT資産管理の統合システム化
- 第四章 統合システム化による効果と
今後の課題



第一章 IT資産の管理とは

IT資産の管理とは、今それらが、どこに存在し、どのような状態で、利用されているのか、を管理台帳で正しく把握している状態のことである。

会社のお金で調達した、IT資産が

- いま、どこに存在し (設置場所)
- どのような状態で (ステータス)
- 利用されているのか

を、**管理台帳で正しく把握**してる状態のこと



IT資産には固定資産の他、レンタル機器もある

ところでIT資産には、その調達方法によって大きく3つに分けられる。
購入&毎月減価償却する固定資産の他、一時的な利用のレンタル、リース。

レンタル



固定資産

サーバー等



パソコン



NWスイッチなど



目には見えないが、これもIT資産

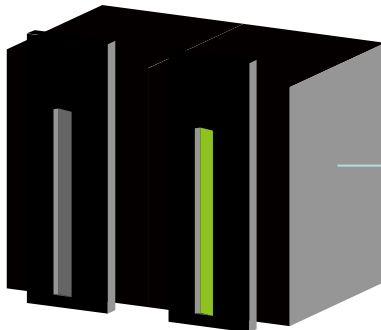
ソフトウェア(ライセンス)



メディア



リース



IT資産のライフサイクル

IT資産のライフサイクル全般にわたって、管理する必要がある。
通常、調達依頼→業務利用→使用者変更→廃棄という流れが一般的である。



IT資産をそのライフサイクルで管理する

IT資産を管理することは、企業組織として非常に重要である。

- **セキュリティ確保**

- エクサ調達IT機器のみ社内ネットワーク接続許可 (情シス)
- ワークプレイスセキュリティ等のコンプライアンス遵守 (")

- **IT投資コストの最適化**

- 価格交渉 (調達)
- 会計処理 (経理)
- 遊休資産の有効活用 (ユーザー部門)

- **ライフサイクルに合わせた管理**

- 老朽化更新(ユーザー部門)
- 人事異動等による賦課部署変更(")
- 故障修理(")



各部署が保有している情報一覧

各部署で保有している情報は、下表のとおり。

各部署	調達	経理	情シス	ユーザー
保有している情報	<ul style="list-style-type: none"> ・発注情報 ・レンタル契約情報 ・リース契約情報 ・ライセンス購入情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産管理情報(減価償却明細表) ・棚卸結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器情報(OCS) ・NW接続検知情報(InfoCage) 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器現物 ・使用者 ・設置場所 ・目的 ・用途

※IT機器情報(OCS)とは、使用者-シリアル番号-MACアドレスなどのインベントリ情報

※NW接続情報(InfoCage)とは、ネットワーク接続で検知されたIT機器のMACアドレスを含む情報

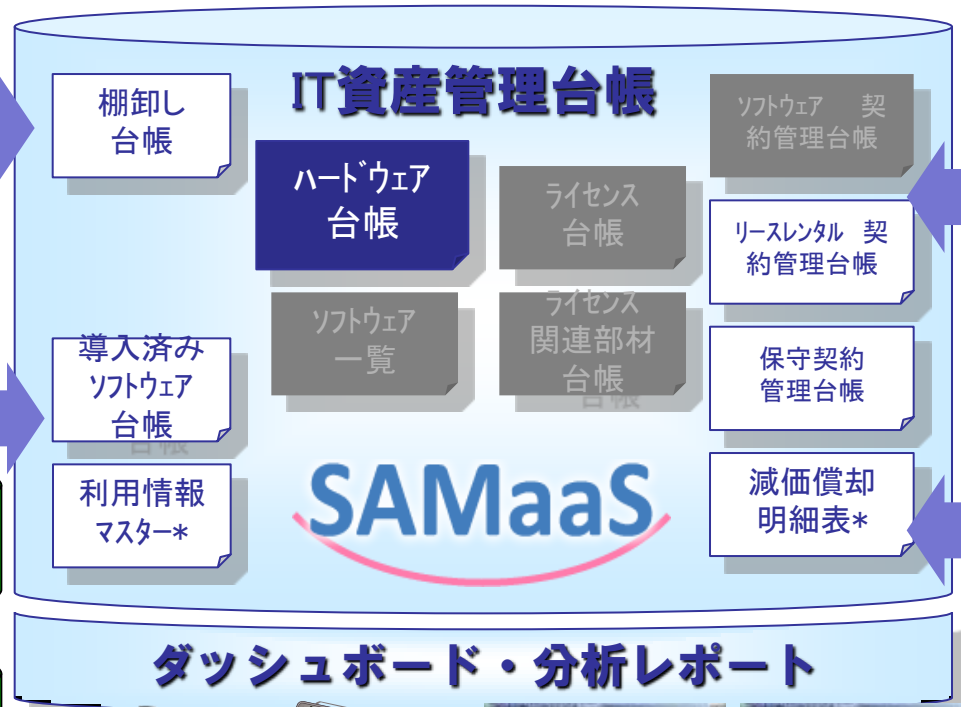


各部署が保有している情報を一元化

各部署が保有している情報を、一元集約することを考える。

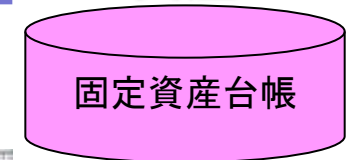
＜経理・ユーザー＞
IT資産・固定資産の棚卸

＜調達＞
契約



リース・レンタルの
総量規制
ルールの徹底
適正な利用統制

＜経理＞
資産



固定資産の
利用実態把握
固定資産の総量規制
(廃却適正化)



インベントリ情報
＜情シス＞

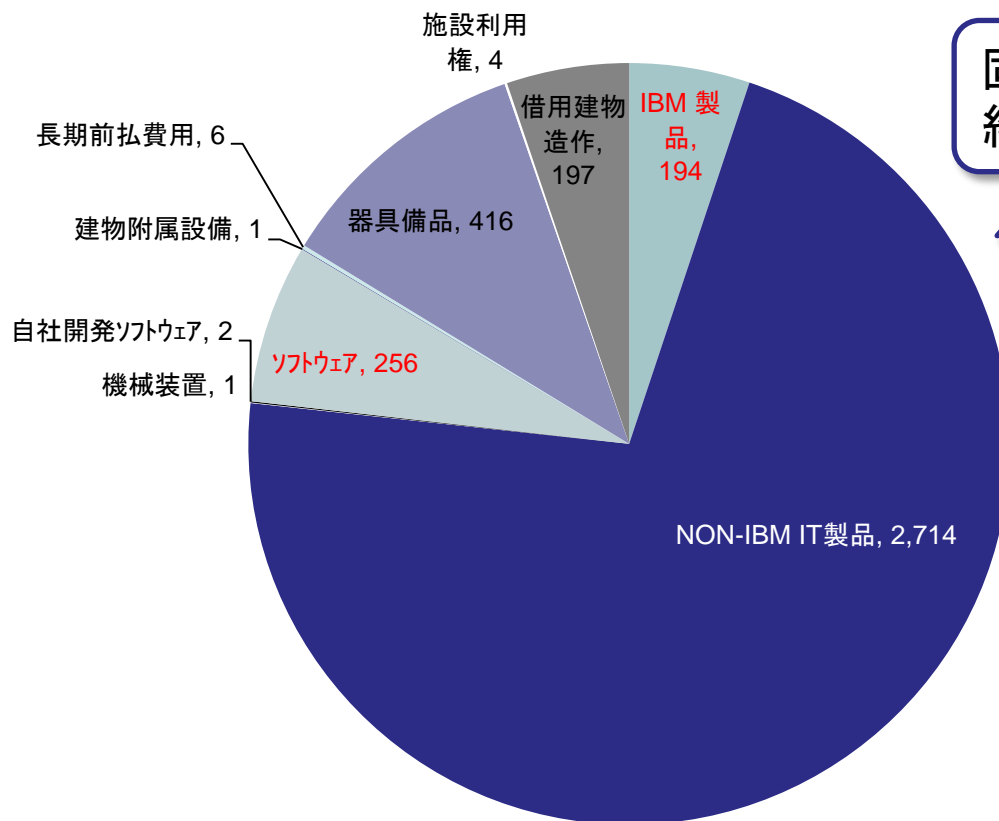
各種データを注ぎ込む大きなバケツがSAMaaS





第二章 エクサにおけるIT資産管理の現状

エクサの固定資産は、そのほとんど(約8割)がIT資産である。
このIT資産は、現状どのように管理されているのか。



固定資産3,791件のうち、
約8割2,972件がIT資産。

※出典 減価償却明細表(会社法)_201406より



各部署におけるIT資産管理の現状

各部署ごとに役割があり、それぞれの管理業務を担当している。

各部署 IT機器 のライフサイクル	購買・支払業務 調達	資産管理業務 経理	IT機器管理業務 情シス	業務で利用 ユーザー
調達依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・購買業務 ・契約管理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産計上手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・キitting作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・調達申請 ・IT機器受領
業務利用	—	<ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費明細表作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器情報 ・NW接続検知情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務で利用 ・固定資産の实地棚卸
使用者変更	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産移管手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・退職者PCは、所属長へ紐付 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者変更手続き ・固定資産移動申請
廃棄	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産除却手続き 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産除却申請 ・除却手続き



各部署におけるIT資産管理の現状

各部署ごとに役割があり、それぞれの管理業務を担当している。

各部署 IT機器 のライフサイクル	購買・支払業務 調達	資産管理業務 経理	IT機器管理業務 情シス	業務で利用 ユーザー
調達依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・購買業務 ・契約管理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産計上手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・キitting作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・調達申請 ・IT機器受領
業務利用		<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産減価償却費明細表作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器情報 ・NW接続検知情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務で利用 ・固定資産の实地棚卸
使用者変更	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産移管手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・退職者PCは、所属長へ紐付 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者変更手続き ・固定資産移動申請
廃棄	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産除却手続き 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産除却申請 ・除却手続き

台帳管理
の徹底



各部署におけるIT資産管理の現状

各部署ごとに役割があり、それぞれの管理業務を担当している。

各部署 IT機器 のライフサイクル	購買・支払業務 調達	資産管理業務 経理	IT機器管理業務 情シス	業務で利用 ユーザー
調達依頼	<ul style="list-style-type: none"> ・購買業務 ・契約管理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産計上手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・キッティング作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・調達申請 ・IT機器受領
業務利用		<ul style="list-style-type: none"> ・減価償却費明細表作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器情報 ・NW接続検知情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務で利用 ・固定資産の 実地棚卸
使用者 変更	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産移管手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ・退職者PCは、 所属長へ紐付 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者変更 手続き ・固定資産 移動申請
廃棄	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産 除却手続き 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産 除却申請 ・除却手続き

台帳管理
の徹底

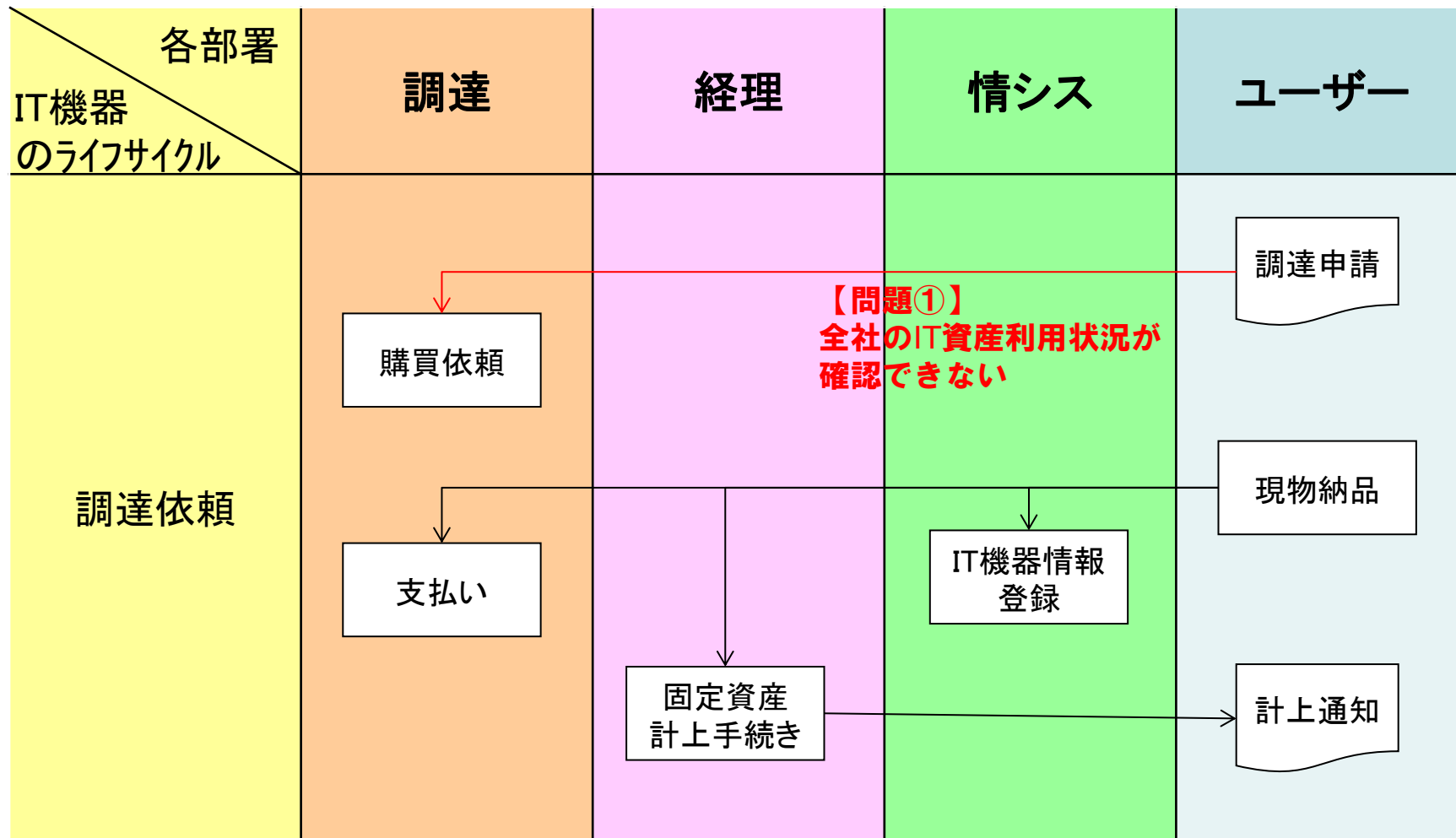
IT機器
の管理





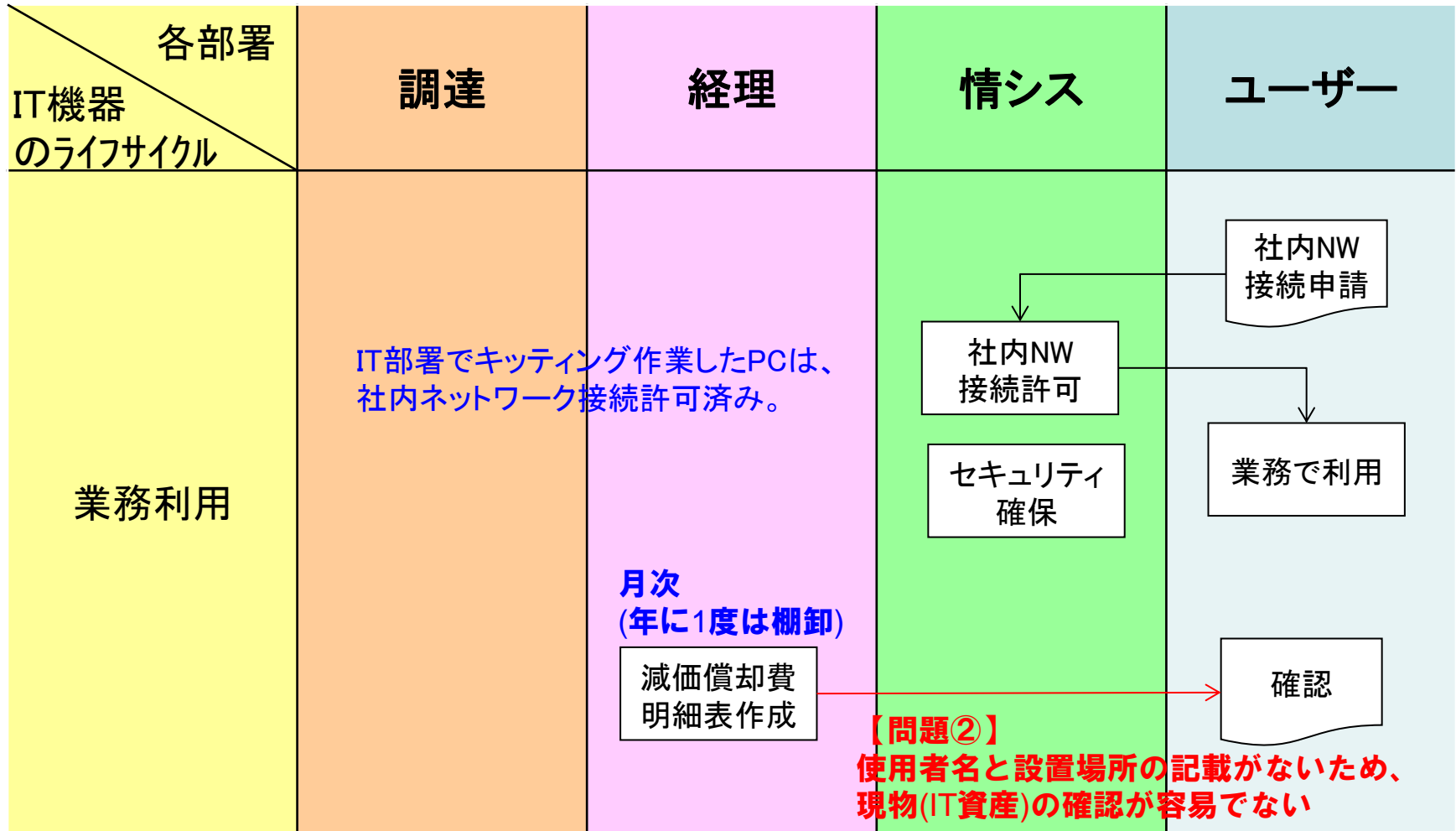
(ライフサイクル)調達依頼の運用フロー

調達依頼の運用フローは、以下のとおり。



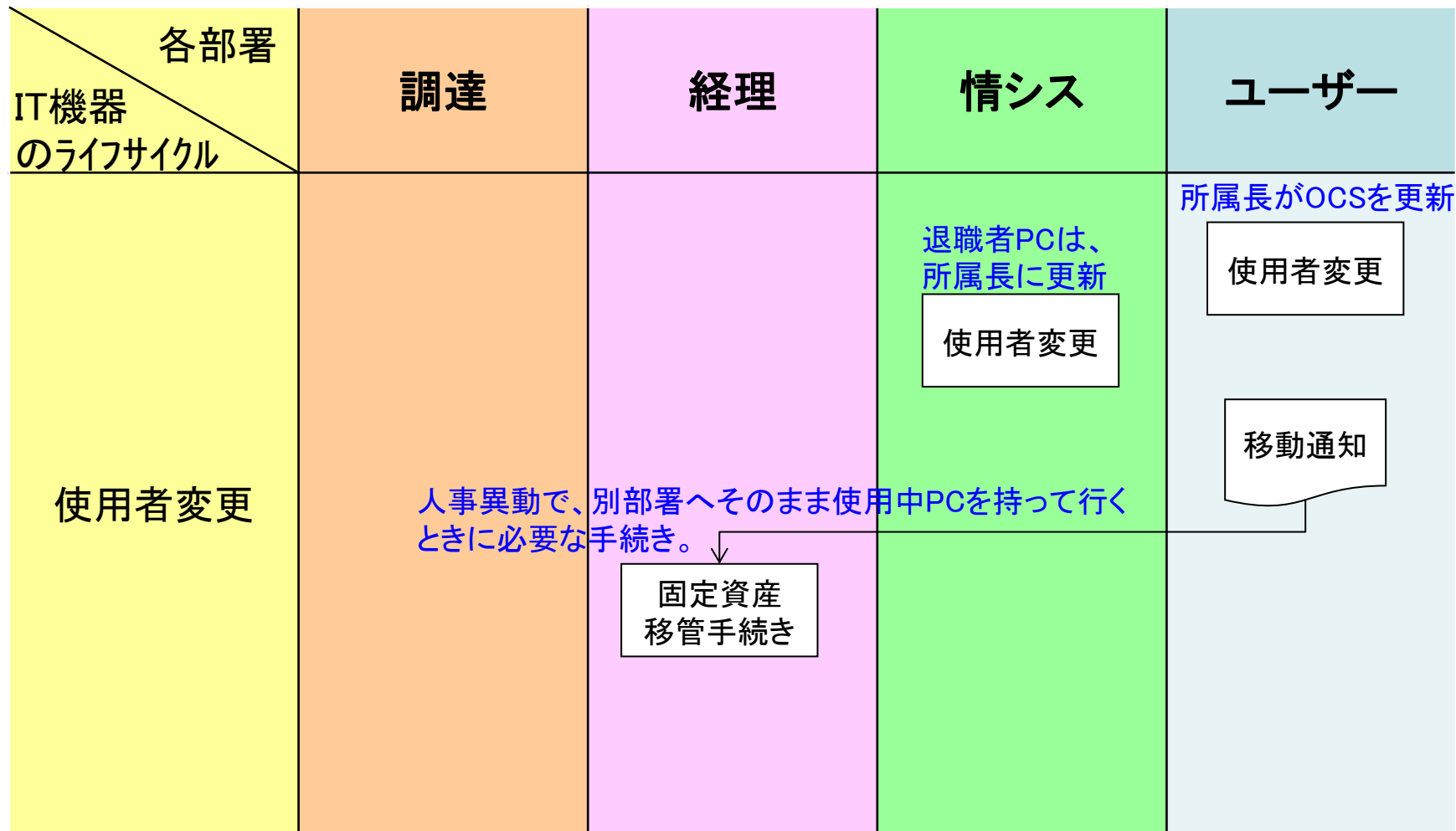
(ライフサイクル)業務利用の運用フロー

利用の運用フローは、以下のとおり。



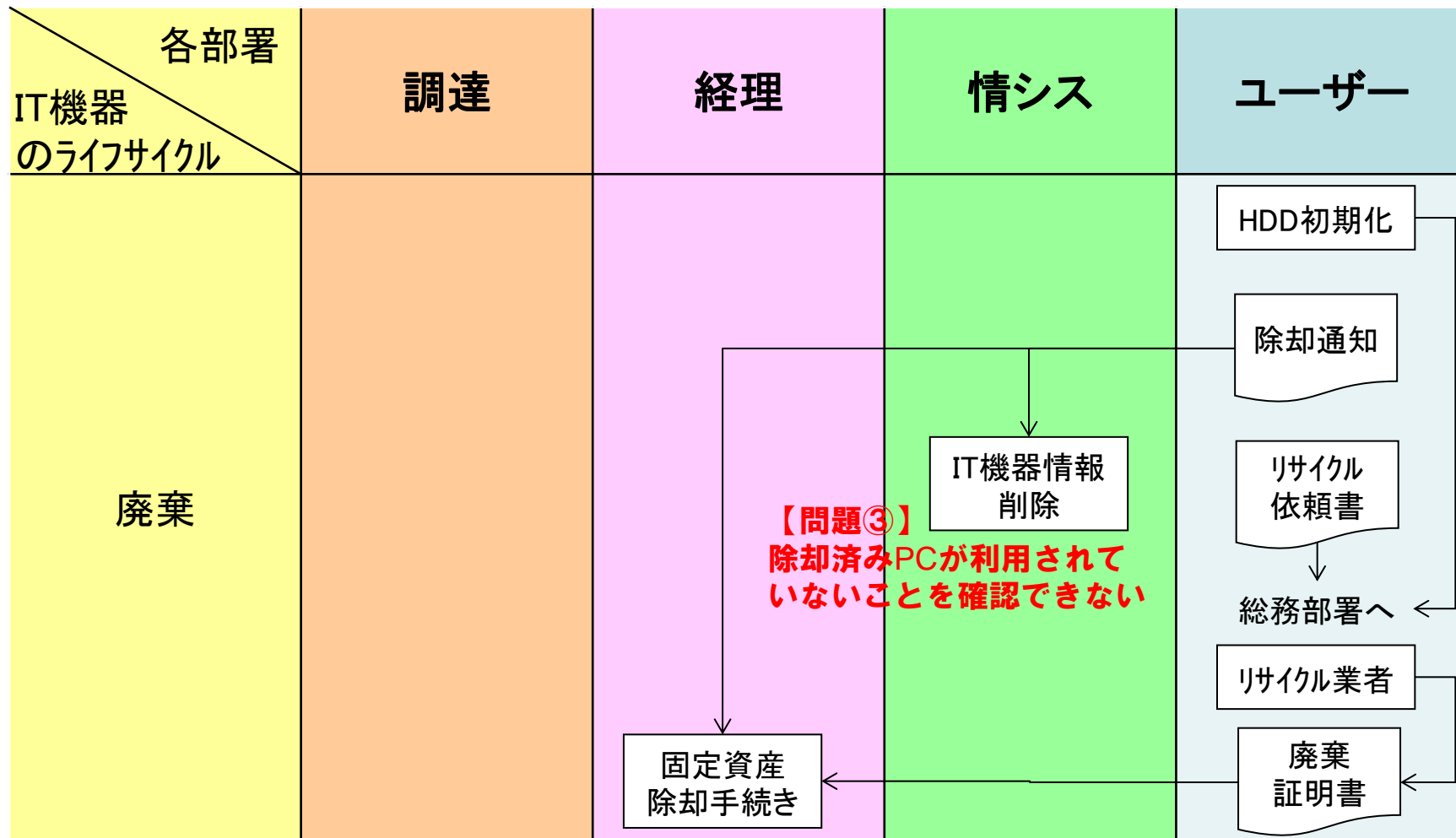
(ライフサイクル)ユーザー変更の運用フロー

ユーザー変更の運用フローは、以下のとおり。



(ライフサイクル)廃棄の運用フロー

廃棄の運用フローは、以下のとおり。





第三章 IT資産管理の統合システム化

第二章で挙げた下記問題点の解決策を紹介する。

【問題①】全社のIT資産利用状況が確認できない

⇒ 経理の固定資産台帳と、情シスのIT機器情報(OCS)、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し、全社のIT資産利用状況を確認

【問題②】使用者名と設置場所の記載がなく、現物(IT資産)の確認が容易でない

⇒ IT資産管理台帳に、使用者名と設置場所を追加し、容易に現物確認

【問題③】除却済みPCが利用されていないことを確認できない

⇒ IT資産管理台帳と、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し除却済みPCが利用されていないことを確認



【解決策①】全社のIT資産利用状況が確認できない

経理の固定資産台帳と、情シスのIT機器情報(OCS)、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し、全社のIT資産利用状況を確認



- 固定資産台帳のシリアル番号をIT機器情報(OCS)のシリアル番号と突合
- IT機器情報のシリアル番号及びMACアドレスを固定資産台帳及びNW接続検知情報と突合
- NW接続検知情報のMACアドレスをIT機器情報(OCS)及び固定資産台帳と突合



【解決策①-a】固定資産台帳からみた場合

固定資産台帳のシリアル番号をIT機器情報のシリアル番号を突合した結果



- IT資産のうちOCS導入済みのPCやサーバー(1,925件)
- OCS未導入のPCやサーバー
- ルーター等のIT機器(1,047件)



【解決策①-b】IT機器情報(OCS)から見た場合

IT機器情報のシリアル番号及びMACアドレスを固定資産台帳及びNW接続検知情報と突合した結果

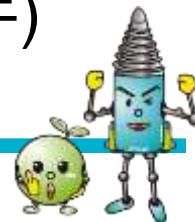
IT機器情報(OCS) 全2,314件		
固定資産 台帳	NW接続 検知情報	マッチ 件数
有	有	1,602件
有	無	0件
無	有	496件
無	無	216件

NW接続を検知した固定資産(1,602件)

NW接続のない固定資産(0件)

NW接続を検知した固定資産以外(レンタル等)(496件)

NW接続のない固定資産以外(レンタル等)(216件)



【解決策①-c】NW接続検知情報 (InfoCage) から見た場合

NW接続検知情報のMACアドレスをIT機器情報及び固定資産台帳と突合した結果・

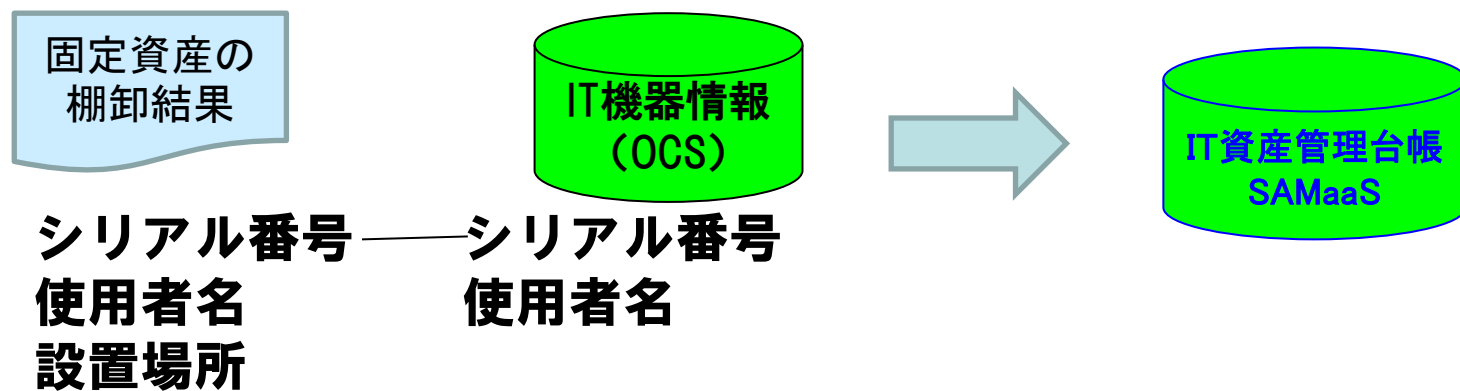
NW接続検知情報(InfoCage) 全5,085件		
固定資産 台帳	IT機器情報 (OCS)	マッチ 件数
有	有	1,602件
無	有	496件
—	無	2,987件

- NW接続を検知した固定資産(1,602件)
- NW接続を検知した固定資産以外(レンタル等)(496件)
- IT機器情報がなく、利用状況が確認できないIT資産(OCS未導入のPCやサーバー、ルーター等NW機器、無線有線LAN同時利用等)



【解決策②】使用者名と設置場所の記載がなく、現物の確認が容易でない

IT資産管理台帳に、使用者名と設置場所を追加し、容易に現物確認

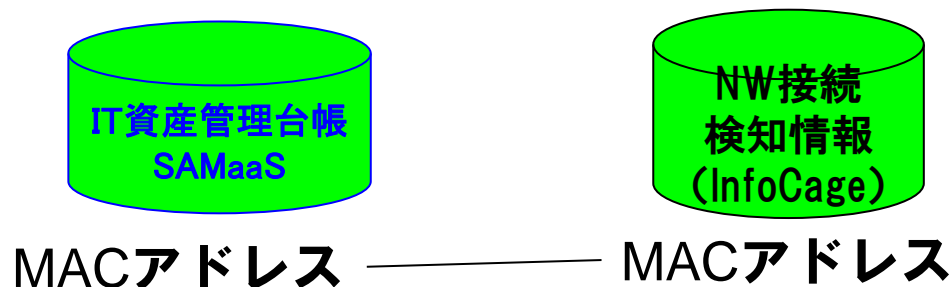


- 固定資産の棚卸結果の使用者名及び設置場所をIT資産管理台帳(SAMaaS)へ登録
- 前年度の棚卸結果に使用者名がなければ、IT機器情報の使用者名を登録する



【解決策③】除却済みPCが利用されていないことを確認できない

IT資産管理台帳と、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し除却済みPCが利用されていないことを確認



- 除却されたIT機器のMACアドレスを社内NW接続許可から削除
- 対象MACアドレスが検知されないことを確認





第四章 統合システム化による効果と課題

第三章で紹介した下記解決策対応後の効果をまとめる。

【解決策①、効果と課題】

経理の固定資産台帳と、情シスのIT機器情報(OCS)、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し、**全社のIT資産利用状況を確認**

⇒ 全社のIT資産利用状況が確認できるようになった

ただし、IT機器情報(OCS)が未導入のPCやサーバーの利用状況は確認できない

【解決策②、効果と課題】

IT資産管理台帳に、使用者名と設置場所を追加し、容易に現物確認

⇒ 使用者名と設置場所が記載され、現物(IT資産)の確認が容易となった
ただし、IT機器情報(OCS)が未導入のPCやサーバーの現物確認は容易でない

【解決策③、効果と課題】

IT資産管理台帳と、NW接続検知情報(InfoCage)を突合し除却済みPCが利用されていないことを確認

⇒ 除却済みPCが利用されていないことを確認できるようになった
ただし、IT資産管理台帳に対象機器のMACアドレス登録されていないと確認できない



これらの課題を解決するためには・・・

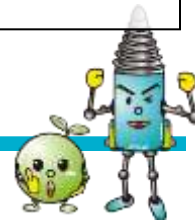
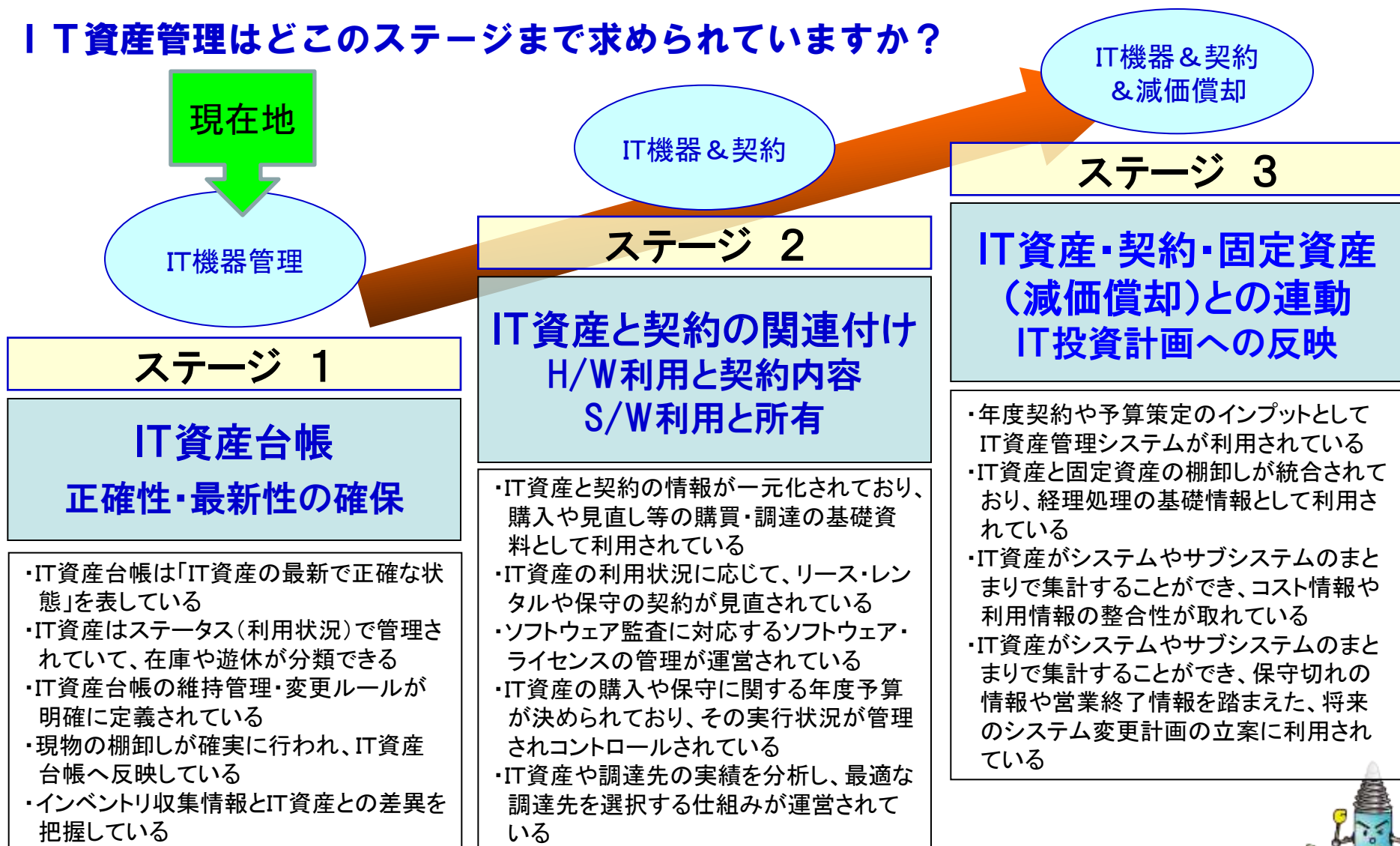
- IT機器情報(OCS)未導入のPCやサーバーに、OCSエージェントを導入する。情シスではサーバーへのOCSエージェント導入トライアルを実施中
- 今秋実施予定固定資産実地棚卸で、IT機器情報(OCS)未導入機器のMACアドレスを記載してもらうことを検討



今後の計画(経営に貢献するIT資産管理の3つのステージ)

IT資産管理の現状は、どのステージは該当しますか？

IT資産管理はどこのステージまで求められていますか？





ご清聴ありがとうございました

経営に貢献するIT資産管理を！



本資料で使用されている商標・登録商標

- SAMaaS®(サマース)は、エクサの商標または登録商標です。
- OCS©は、2001-2013 OCS Inventory Team Powered by MODxの商標または登録商標です。

OCS Inventory is released under the GNU General Public License, version 2.0 (GNU GPLv2).
- Windowsは、Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
- InfoCageは、NECの商標または登録商標です。



弊社連絡先:

株式会社 エクサ

マネージドITサービス営業部

SAMaaS担当 高橋 良広(たかはし よしひろ)

〒212-8555

川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館14F

TEL:044-540-2978/080-2200-1717

FAX:044-540-2397

URL: <http://www.exa-corp.co.jp>

e-mail: yoshihiro-takahashi@exa-corp.co.jp
samaas@exa-corp.co.jp



以上





以降、参考資料



調達部署が保有している情報

調達部署が保有している情報は、以下のとおり。

- 発注情報
- レンタル契約情報
 - PC 137台
 - サーバー 161台
 - 複合機(プリンター) 20台
- リース契約情報
- ライセンス購入情報



経理部署が保有している情報

経理部署が保有している情報は、以下のとおり。

• 固定資産管理情報

※固定資産番号をキーとして、
資産名称、製品のシリアル番号を保有

– IT機器

• PC	1,696台
• サーバー	279台
• NWスイッチ等	82台

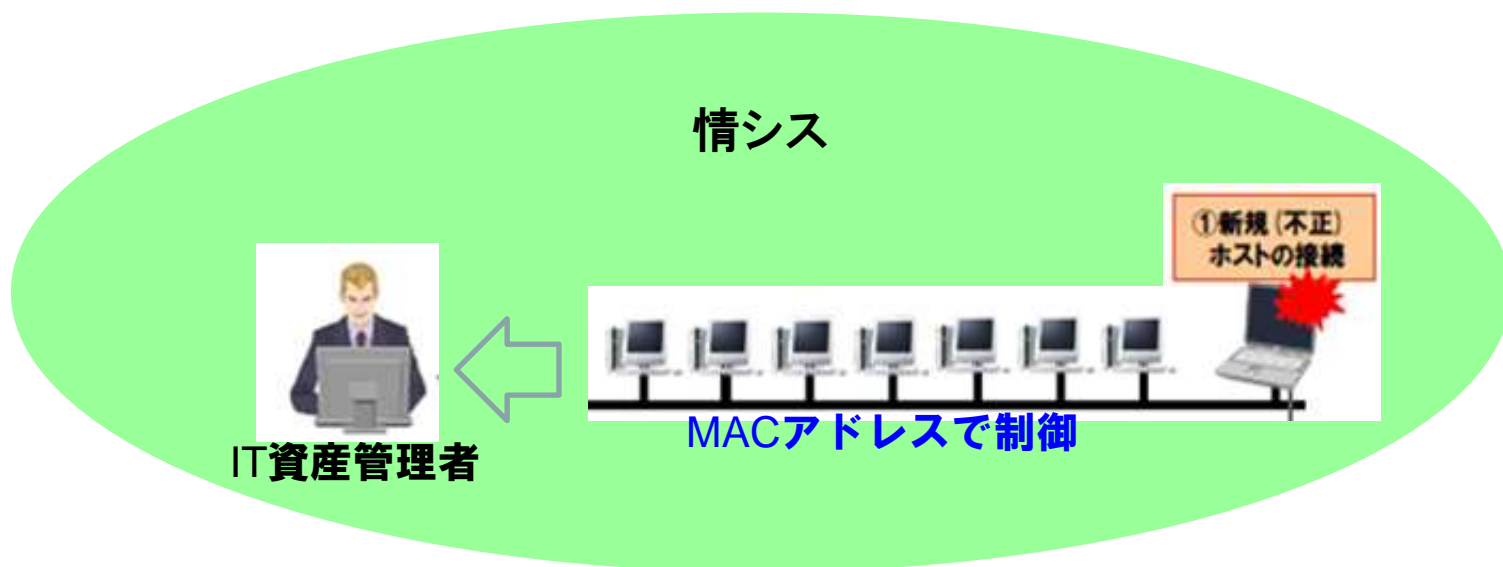
– 上記以外



情シスが導入した、NEC製のInfoCage®とは

情シスが、情報漏えい防止対策の一環として導入したもの。
未承認デバイスのネットワーク接続を遮断する機能を持っている。

- ネットワーク接続検知情報(InfoCage)
 - ネットワーク接続されたIT機器情報(MACアドレス)がわかる



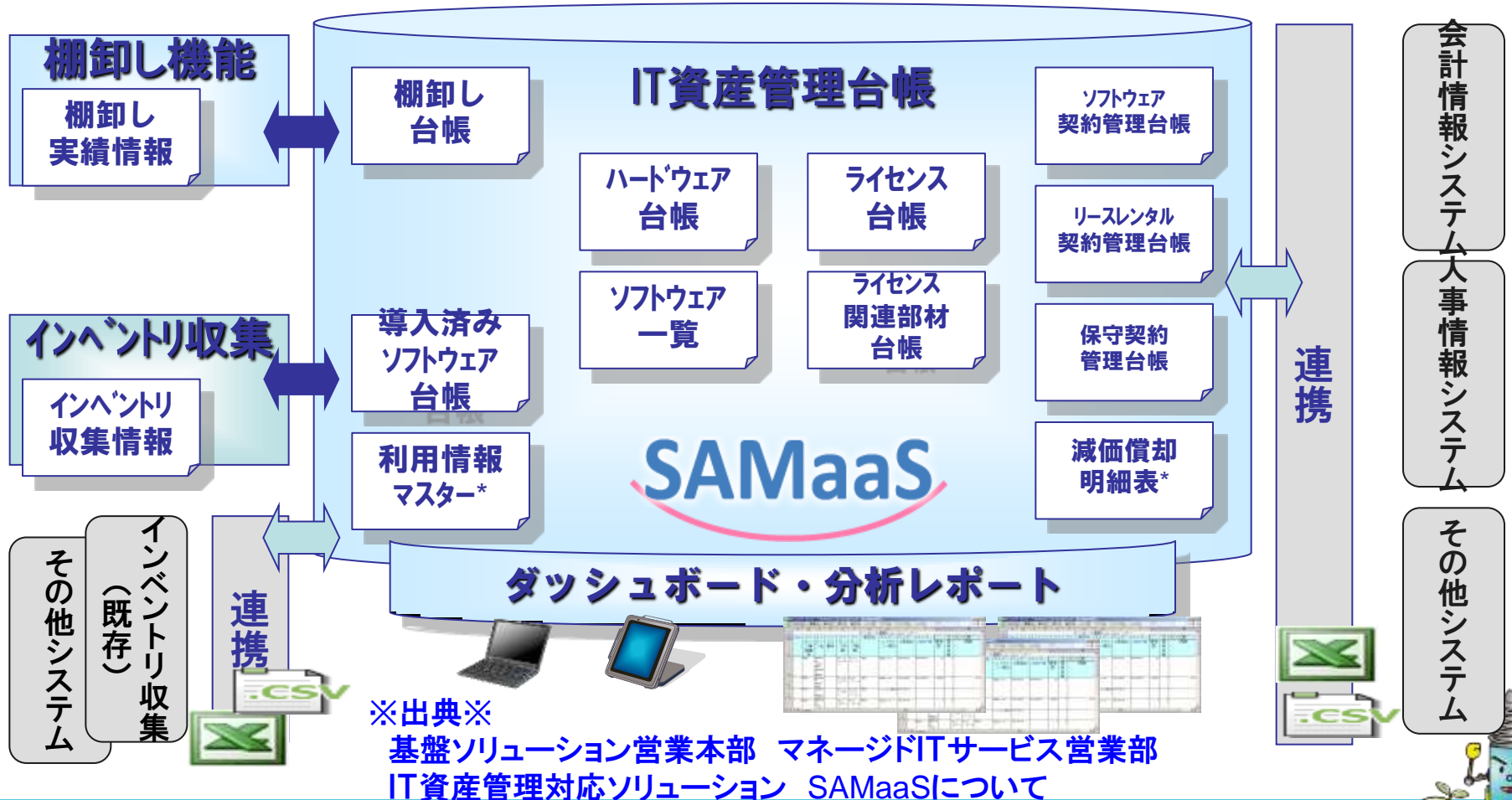
※MACアドレス：IT機器の、LANケーブル差込口の住所



SAMaaS®(サマース)の全体概要

エクサが提供するクラウド型IT資産運用管理サービス、SAMaaS®(サマース)の全体概要は以下の通り。

— 現物 — 資産 — 契約 —



IT資産情報が、ダッシュボードに表示される

IT資産管理者、経営者のそれぞれの視点でIT資産に関する情報が表示された。IT資産の使用状況がグラフや数値で表示され、直観的な判断が可能となった。

IT資産管理者の視点では、

Status 状態	このIT資産は 今どういう状態なのか
User 利用者	このIT資産は 誰が使っているのか
Dept 組織(部署)	このIT資産は どの部署が管理しているのか
Location 場所(設置場所)	このIT資産は どこに設置されているのか

経営者の視点では、

Cost コスト	IT資産のコストは いくらかかっているのか
Governance ガバナンス	定めたルールやプロセスは 守られているのか
Risk Management リスクマネジメント	セキュリティリスクは 回避されているのか
Compliance コンプライアンス	ライセンスコンプライアンス は正しく守られているのか

オペレーションダッシュボード



マネジメントダッシュボード

